

ファナック新商品発表展示会 報告書

日程：5月15(月)～17日(水)

場所：ファナック(株)自然館

山梨県南都留郡忍野村忍草 3580

<所感>

今回、初めてファナック(株)の自然館で開催された新商品発表展示会に参加させて頂きました。初日の午後からの見学でしたが、非常に多くの人で賑わっていました。

私が特に気になった製品は、2点あります。

1つ目は、『FIELD system Basic Package』という製造現場のデータを読み解き改善に導くIoT用商品です。現在、多くのお客様が生産現場から情報、データを吸い上げ、蓄積していますが、そのデータを具体的に、どのように有効活用して良いのか分からないというお客様が多いように思います。ファナックの上記ソフトには、見える化ツールというアプリが事前にインストールされているので、蓄積したデータを使用し、すぐに稼働監視を始める事できるので、IoTを始めるのに最適だと思いました。また、ユーザーの導入事例のチラシもありとても参考になりました。

2つ目は、CNCデジタルツインを使用する『加工面推定』です。何が凄いかというと、実加工による加工面をソフト内で忠実に再現する点です。上記を使用すれば、実機にてテスト加工をする前に、どんな加工面になるか確認出来るので、使用した条件でビビッていればすぐに修正しシミュレーションし直す事ができます。実機で何度もテスト加工し最適な条件を見つけなくても、ソフト内で出来る事に驚きました。将来的には、テスト加工も実機を必要とせずソフト内で出来てしまうのではないかと思います。

展示会では、FSW製の摩擦攪拌接合装置をロボットに持たせた実演もしていました。ロボットに持たせる事により「省スペース」「低コスト」「高い汎用性」を実現。面白いなと思いました。

限られた時間でしたが、とても勉強になりました。工場で開発に携わっている方から、直接説明して頂く事が出来たのも良かったです。お客様にも新商品情報を案内し、営業活動に邁進していきます。

『加工面推定』の製品紹介ページはこちら

⇒https://www.fanuc.co.jp/ja/product/new_product/2021/202112_machinedsurfaceestimation.html